

芦屋市の環境に関する市職員アンケート 回答票

1 あなたご自身のことについておたずねします。

1) 年齢（1つに○）

- | | |
|------------|------------|
| 1 10～20 歳代 | 2 30～40 歳代 |
| 3 50～60 歳代 | |

2) あなたは、どちらにお住まいですか。市町名をお選びください。（1つに○）

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1 市内 | 2 阪神7市1町（神戸市を含み芦屋市を除く） |
| 3 その他（ ） | |

3) あなたの芦屋市での在職期間をお答えください。（1つに○）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 3年未満 | 2 3年以上5年未満 |
| 3 5年以上15年未満 | 4 15年以上30年未満 |
| 5 30年以上 | |

4) 家族構成（1つに○）

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1 単身世帯（ひとり暮らし） | 2 1世代世帯（夫婦のみ） |
| 3 2世代世帯（親と子） | 4 3世代世帯（親と子と孫） |
| 5 その他（ ） | |

5) お住まいの住宅はどのような形態ですか。（1つに○）

- | | |
|-------------------------------|--------|
| 1 一戸建て | 2 集合住宅 |
| 3 その他（ ） | |

2 環境に関するあなたの考えについておたずねします。

- 1) 芦屋市の環境について、あなたはどの程度満足していますか。また、市外にお住まいの方は、お住まいの自治体と比較して、芦屋市の環境についてどのように感じられますか。あなたの考えに最も近い番号（1～5）を1つ選び、○で囲んでください。（1つに○）

※なお、回答はおわかりになる範囲で結構です。お住まいの身近にない環境、行ったことのない環境のことで「わからない」場合は、“6”を○で囲んでください。

芦屋市の環境の特徴	芦屋市内にお住まいの方	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない
	芦屋市外にお住まいの方	良い	やや良い	どちらともいえない	やや良くない	良くない	



自然環境に関すること

1 山の緑の豊かさ（自然環境）	1	2	3	4	5	6
2 海辺の環境の良さ	1	2	3	4	5	6
3 川や池の水辺の環境の良さ	1	2	3	4	5	6
4 野鳥や昆虫などの生き物や植物の種類や数の多さ	1	2	3	4	5	6
5 山や川、海辺など自然景観の良さ	1	2	3	4	5	6
6 自然とふれあう場所の多さ	1	2	3	4	5	6

生活環境に関すること

7 空気のきれいさ	1	2	3	4	5	6
8 海のきれいさ（透明度やごみの少なさ等）	1	2	3	4	5	6
9 川や池の水のきれいさ（透明度やごみの少なさ等）	1	2	3	4	5	6
10 まちの静けさ	1	2	3	4	5	6

まちなみに関すること

11 ごみ出しマナーの良さ	1	2	3	4	5	6
12 まちの清潔さ	1	2	3	4	5	6
13 ポイ捨てごみの少なさ	1	2	3	4	5	6
14 犬などのペットの糞の後始末マナーの良さ	1	2	3	4	5	6
15 道路の整備・管理状況や交通の良さ	1	2	3	4	5	6
16 公園の整備・管理状況や緑地の多さ	1	2	3	4	5	6
17 まちなみ（景観）の良さ	1	2	3	4	5	6
18 歴史的・文化的魅力の豊かさ	1	2	3	4	5	6

地域に関すること

19 近所づきあいの良さ	1	2	3	4	5	6
20 地域活動の活発さ	1	2	3	4	5	6

2) あなたが関心を持っている環境問題はどんなことですか。特に関心の高い環境問題の番号を3つ以内で選び、○で囲んでください。(3つ以内に○)

- 1 生物多様性の破壊 (生き物の絶滅, 外来生物等)
- 2 景観の悪化 (不法投棄, ごみのポイ捨て, 空き地, 空き家等)
- 3 大気汚染・水質汚濁・騒音
- 4 地球温暖化問題 (エネルギー, 省エネ, COOL CHOICE 等)
- 5 資源循環 (3 R, 食品ロス削減, マイクロプラスチック*等)
- 6 環境問題はない
- 7 その他 ()
- 8 興味がない

※: マイクロプラスチックとは、ポイ捨てや日常的な使用等で海に流れ出てしまった使用済プラスチックが、劣化によって5mm以下のサイズになったものをいいます。現在、海的环境汚染問題の1つとなっています。

3) あなたは、「SDGs (エスディージーズ)」を知っていますか。(1つに○)

- 1 知っている
- 2 言葉だけ知っている
- 3 聞いたことがない

4) あなたは、「COOL CHOICE (クールチョイス)」を知っていますか。(1つに○)

- 1 知っている
- 2 言葉だけ知っている
- 3 聞いたことがない

SDGs (エスディージーズ) とは…

SDGs (エスディージーズ) とは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略語です。

2015年にニューヨークで国連サミットが開催され、その際に採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された「17の国際目標」がSDGsです。

貧困、飢餓、ジェンダー、教育、環境、経済成長、人権といった幅広いテーマからなる17の目標とそれらを達成するための具体的な169の達成基準が設定されています。



出典: 国際連合広報センター

COOL CHOICE (クールチョイス) について

COOL CHOICE (クールチョイス) とは脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」「サービスの利用」「ライフスタイルの転換」など地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動のことです。

環境に優しい省エネ家電への買替えキャンペーンや、クールビズやウォームビズといった取組の推進など温暖化対策の活動に関しての呼びかけや啓発を行っています。



未来のために、
いま選ぼう。

出典: COOL CHOICE ホームページ

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/index.html>

3 環境を守ることや市の取組に対するお考えについておたずねします。

今日の環境問題は、日々の生活と密接な関係があるため、環境保全の取組は市民・事業者・市がそれぞれの役割を果たすとともに協力して行なっていく必要があります。そのことに関連して、以下の質問に対するあなたのお考えについておたずねします。

1) 環境を守ることについて、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。

(1つに○)

- 1 環境を守ることが最も大切であり、そのためならライフスタイルを変えたいと思う
- 2 環境を守ることが大切であり、可能な範囲でライフスタイルを変えてもよい
- 3 環境を守ることが大切だが、ライフスタイルは変えたくない
- 4 環境を守る必要はない

2) 環境を守るために望ましい取組について、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。

(1つに○)

- 1 環境保全を地球規模で考え、行政（国や県）が対策に力を入れるべき
- 2 環境を守るために、行政（市）・事業者・市民が一体となった取組を進めるべき
- 3 地域の特色を生かし、自治会などが中心となって取組を進めるべき
- 4 環境を守るには、一人ひとりが個別に取り組むべき

3) 現行の第3次芦屋市環境計画^{※2}の中で、「目指す環境の姿」及び「基本目標」^{※1}を設定しています。あなたは、芦屋市の「目指す環境の姿」及び「基本目標」を知っていますか。

(1つに○)

- 1 目指す環境の姿や基本目標を知っていて、内容も把握している
- 2 環境計画に目標などを示していることは知っている
- 3 環境計画があることは知っていたが目標などについては知らない
- 4 環境計画があることを知らない

※1：「目指す環境の姿」・・・人と環境とのすこやかな関わりを誇れる都市・あしや

「基本目標」・・・ I 自然環境を守る, II 健康で快適な生活環境を創る,

III 美しいまちなみを育む, IV 地球温暖化を防ぐ, V 循環型社会を創る

※2：第3次芦屋市環境計画については、芦屋市ホームページトップ > くらし > 環境 > 環境計画 > 第3次芦屋市環境計画にてご覧いただけます。

4) 芦屋市の取組に関する情報の入手について、あなたが**最も重要視**している情報の入手先は何ですか。

(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1 一般図書、雑誌 | 2 友人、知人、家族 |
| 3 自治会、サークル活動 | 4 公開講座、芦屋市生涯学習出前講座 |
| 5 講演会などの催し物 | 6 市の広報媒体（広報あしや、市ホームページ等） |
| 7 職場 | 8 インターネット |
| 9 その他（ | ） |

5) 芦屋市の環境をさらに良くするために、**力を入れるべき**取組は何だと思えますか。それぞれの分野ごとにあてはまる番号を3つ以内で選び、○で囲んでください。

【①自然環境の保全について】

(3つ以内に○)

- 1 緑や水に親しめる散策路などの整備による自然にふれあう機会の創出
- 2 市内の生きものの調査による生息状況の把握
- 3 緑と水の連続性の確保による生きものの生息環境の保全
- 4 外来生物の駆除活動や外来園芸種の適正管理
- 5 生物多様性*を守ることの大切さや生物多様性と人とのつながりについての啓発
- 6 その他 ()

※：生物多様性とは、地球全体に多様な生物が存在していることを指します。なお、この多様性には生物種内の多様性・生物種間の多様性・生態系の多様性を含みます。

【②芦屋らしいうつくしい景観を守ることにについて】

(3つ以内に○)

- 1 一斉清掃活動などによるまちの美化
- 2 きれいなまちなみを守るための駐輪やごみのポイ捨てについてのマナーの順守
- 3 敷地内やベランダなどにおける身近な緑化の推進
- 4 良好な都市景観を守る
- 5 市内の歴史的・文化的な遺産の保全・継承
- 6 その他 ()

【③公害対策の推進について】

(3つ以内に○)

- 1 低公害車の導入や交通対策の促進等による良好な大気環境の保全
- 2 河川水質の定期的な調査による河川等の水質汚濁の防止
- 3 ダイオキシンや農薬などの有害化学物質についての調査
- 4 迷惑な騒音や振動を発生させる行為の規制
- 5 PM2.5などの新たな環境問題に関する情報収集・情報発信
- 6 その他 ()

【④地球温暖化対策の推進について（緩和策）】

(3つ以内に○)

- 1 公共交通機関の積極的な利用
- 2 徒歩や自転車等の活用による自動車利用の低減
- 3 家庭や事業所が節電に努めることによる省エネルギーの推進
- 4 太陽光発電や風力発電等の再生可能エネルギーの利用
- 5 温室効果ガスの吸収源となる森林・緑地の保全
- 6 その他 ()

【⑤地球温暖化対策の推進について（適応策）】**（3つ以内に○）**

- 1 豪雨などの気象災害を防ぐためのインフラ整備や警戒避難体制の強化
- 2 降水量の低下による水不足対策として水資源の確保、水の再利用
- 3 熱中症を防ぐための対策や、対処方法の周知
- 4 暑さに強い農作物の栽培や、暑さの影響をやわらげる栽培技術の導入
- 5 その他（)

【⑥循環型社会※の形成について】**（3つ以内に○）**

- 1 資源循環に配慮した製品の製造・販売・購入の促進
- 2 ライフスタイルの見直しなどによるごみの減量
- 3 ごみの分別の徹底によるリサイクルの推進
- 4 地域における自主的なリサイクル活動の推進
- 5 不法投棄対策等による適正なごみ処理の推進
- 6 その他（)

※：循環型社会とは、天然資源の消費量を減らし、環境負荷をできるかぎり減らした社会のことであり、その実現のために、資源を効率的に利用するとともに再生産（リサイクル）を行い、循環利用を目指す社会のことを指します。

【⑦環境教育・環境学習の推進について】**（3つ以内に○）**

- 1 学校の授業等のカリキュラムにおける環境教育
- 2 公民館やあしや市民活動センターなどの施設を活用した環境教育・環境学習
- 3 自然や生きものとのふれあいを通じた環境学習
- 4 大学講師や専門家による専門的な講習会・セミナー
- 5 地域における美化活動等の体験を通じた環境学習
- 6 家庭における家族との対話や体験を通じた環境学習
- 7 その他（)

【⑧地域活動の推進について】**（3つ以内に○）**

- 1 あしや市民活動センターなどの施設の積極的な活用による環境保全活動の場の創出
- 2 環境教育・環境学習の推進による環境保全に取り組む人材の育成
- 3 地域の美化活動などによるコミュニティの活性化
- 4 地域の環境保全活動に関する情報収集・情報発信
- 5 市内外における環境保全活動との連携
- 6 その他（)

4 環境に対する考え方・行動についておたずねします。

1) 環境保全は私たち一人ひとりができることから取り組むことが必要です。あなたは普段の生活の中で、どのような取組をされていますか。あなたの普段の行動に最も近い番号(1~4)を1つ選び、○で囲んでください。(1つに○)

行動内容		いつも している	できるだけ している	ときどき している	したこと がない	理由
家の中やその周りで	1 こまめに蛇口を閉める、風呂の残り湯を使うなど水の無駄遣いを防ぐ	1	2	3	4	
	2 不要な電気を消す、使っていない家電のコンセントを抜くなど、節電に取り組む	1	2	3	4	
	3 生ごみを水切りしてから捨てる	1	2	3	4	
	4 自然の風を取り込む、重ね着するなどして、できるだけ冷暖房の利用を減らす	1	2	3	4	
	5 冷暖房や給湯の温度設定は控えめにする	1	2	3	4	
出かける時に	6 自動車の代わりに徒歩・自転車・公共交通機関を利用する	1	2	3	4	
	7 アイドリングストップに取り組む	1	2	3	4	
	8 たばこ・空き缶等のポイ捨てや、歩きながらの喫煙をやめる	1	2	3	4	
物を買う時に	9 使い捨て製品は買い控える	1	2	3	4	
	10 買い物には、マイバッグを持っていく	1	2	3	4	
	11 省エネ製品を選んで買う	1	2	3	4	
物を捨てる時に	12 使えるものは修理して使う	1	2	3	4	
	13 ごみは決められた方法に従って、分別して捨てる	1	2	3	4	
	14 まだ使えるが不要となったものは、リサイクルショップに出すなど、他の人に使ってもらう	1	2	3	4	
余暇の際に	15 庭やベランダなどで、緑や草花などを育てる	1	2	3	4	
	16 山や海などに行き、自然と触れ合う	1	2	3	4	
	17 地域の歴史や歴史資源に関心を持つ	1	2	3	4	
地域の活動に	18 緑化イベント、美化活動など、地域の環境保全活動に参加する	1	2	3	4	
	19 自然観察会・環境体験イベントなどの環境学習活動に参加する	1	2	3	4	

2) 上記1)について、「ときどきしている」(番号3)又は「したことがない」(番号4)に○をされた場合は、その理由に最も近いものを次から1つ選び、右側の「理由」欄に数字をご記入ください。

- | | | |
|-------------|---------------|----------|
| 1 面倒である | 2 興味がない | 3 お金がかかる |
| 4 時間的な余裕がない | 5 適当な場所・機会がない | 6 その他 |

5 ご家庭での環境配慮製品の導入状況などについておたずねします。

近年、一般に環境配慮製品と呼ばれる、省エネ型の家電製品やハイブリッド車等低燃費型の自動車が広く普及してきました。そこで、あなたのご家庭での家電製品や自動車の導入状況についておたずねします。

1) この3年間で、あなたのご家庭では次のようなことがありましたか？

①家電製品等について

(1つに○)

- 1 大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を新たに購入した（数が増えた）
- 2 大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を買い替えた（数は変わらない）
- 3 上記1～2のようなことはなかった

また、上記を購入の際（又は今後の購入の際）、最も重視した（重視する）ことを次の中から1つ選び、○で囲んでください。（1つに○）

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 大きさ（コンパクトさ） | 2 機能や使いやすさ |
| 3 購入する時の価格 | 4 デザインや色 |
| 5 消費電力等（環境への影響） | 6 消費電力等（経済性） |
| 7 その他（ | ） |

②所有している自動車について

(1つに○)

- 1 低燃費車（ハイブリッド車等）を新たに購入した（台数が増えた）
- 2 上記1以外の車を新たに購入した（台数が増えた）
- 3 以前より燃費が良い自動車に買い替えた（台数は変わらない）
- 4 以前より燃費が悪い自動車に買い替えた（台数は変わらない）
- 5 所有していた車を処分した（台数が減った）
- 6 上記1～5のようなことはなかった（低燃費車を所有している）
- 7 上記1～5のようなことはなかった（低燃費車を所有していない）
- 8 自動車は所有していない

また、上記を行なった際（又は今後行なう際）、最も重視した（重視する）ことを次の中から1つ選び、○で囲んでください。（1つに○）

- | | |
|---------------|------------|
| 1 大きさ（コンパクトさ） | 2 機能や使いやすさ |
| 3 購入する時の価格 | 4 デザインや色 |
| 5 燃費等（環境への影響） | 6 燃費等（経済性） |
| 7 その他（ | ） |

2) 国は、エネルギー政策の基本的な方向性を示す中で再生可能エネルギーの導入を最大限進めていく方針を示しています。

あなたのお宅では、再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮した設備を導入しているか又は導入する予定はありますか。それぞれの設備について、あなたのご家庭の状況に最もあてはまる番号（1～4）を1つ選び、○で囲んでください。（1つに○）

	すでに導入している	今後導入する予定である	導入予定はないが導入してみたい	導入するつもりはない
①太陽光発電	1	2	3	4
②家庭用燃料電池システム (エネファーム) ※1	1	2	3	4
③太陽熱温水器	1	2	3	4
④高効率給湯器※2	1	2	3	4
⑤断熱材・ペアガラス※3	1	2	3	4
⑥雨水貯留施設（雨水タンク）	1	2	3	4

・・・参考情報・・・

※1：エネファームとは、都市ガスやLPガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させ、電気とお湯を自宅で作るシステムです。

※2：エコジョーズ、エコキュートなど、一般的な給湯器より熱効率が高い、省エネルギー機器です。

※3：ガラスを二重にしたガラス窓で、断熱効果に優れています。

6 その他ご意見・ご感想など

市内の環境や今後の取り組みについて、ご意見・ご提案などがございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。